

—生保エコシステムの新たなステージ— ヘルスケア分野への展開

アイリックコーポレーション(IRR)フェロー

保険・ヘルスケアDX担当 畔柳主税

保険業界の新たな契約引受査定・給付金支払い業務向けに健康診断書・診療明細書のAI-OCRで生保エコ・共用クラウドとして展開が進んでいる。ヘルスケア関連業界向けにどう展開するか。病院での問診票に着目して、従来のAI-OCRの課題を抜本的に改革するソリューションの開発が新たな扉を開いてくれた。

出遅れた定型AI-OCRの課題を分析

生命保険証券の写メから始まった弊社のAI-OCR。弊社子会社であるインフォテリオから「スマートOCR」の商品名で販売が始まった。従来は難しかった非定型帳票の読み取りに優れたAI-OCRとして、今では国税庁の確定申告にまで採用が広がっている。アイリックとしては、保険業界向けに、健康診断書・診療明細書のパッケージを生保エコ・共用クラウドなど、保険会社にとって便利な形へ

進化させてきた。

一方で、申込書・アンケートなどといった定型帳票の領域では採用が進んでいなかった。なぜなら、定型AI-OCRは先に多くのベンダーが参入していて、弊社は完全に出遅れていたためだ。RPAとともに企業のバックオフィスのDX化ブームがあり、導入が進んでしまっていたのだ。

そこで、弊社は既存の定型AI-OCRの問題・課題を分析した。他社ユーザーの不満の声、海外スタートアップのツール、顧客の潜在的なニーズの分析を進めた。その結果、課題は次の三つに

インノベーションに至る発想

「そつだ、帳票ありき

から始まるから限界があるのだ」
「そもそも、AI-OCRに適した帳票をデザ



スマートOCRクリエイティブーム詳細

ウェブでも紙でものハイブリッドAI-OCRを開発

「読取設定も自動化すれば、読取設定の専門家も手間も不要だ」
「ウェブ入力システムも同時にでき上げれば、AI-OCRとのデータも統合できる」
こんな発想で、スマートOCR・クリエイティブーム・アプリケーションが誕生した。ハイブリッド自動車、ガソリン・電気でも走れるように、紙にもウェブにも同時に対応できる日本らしいハイブリッドAI-OCRだ。

「読取設定も自動化すれば、読取設定の専門家も手間も不要だ」
「ウェブ入力システムも同時にでき上げれば、AI-OCRとのデータも統合できる」
こんな発想で、スマートOCR・クリエイティブーム・アプリケーションが誕生した。ハイブリッド自動車、ガソリン・電気でも走れるように、紙にもウェブにも同時に対応できる日本らしいハイブリッドAI-OCRだ。

フリクシー社と合意へ

弊社から、ウェブに加えて、紙(AI-OCR)にも対応するハイブリッドを提案した。吉永社長は、「病院の問診票は、年1億枚はありそう」とすごい鉅脈を見つけた。早速、諸君がクリニック向けに「メルブW

「読取設定も自動化すれば、読取設定の専門家も手間も不要だ」
「ウェブ入力システムも同時にでき上げれば、AI-OCRとのデータも統合できる」
こんな発想で、スマートOCR・クリエイティブーム・アプリケーションが誕生した。ハイブリッド自動車、ガソリン・電気でも走れるように、紙にもウェブにも同時に対応できる日本らしいハイブリッドAI-OCRだ。

保険業界を取り込むさらなるビジネスも視野に

メルブAI受診相談は、保険業界での活用も期待できる。まずは、シンプルに保険契約者向けのAI受診相談サービスだ。次に「体調は悪いが病気と診断されない」未病の方向けに、保険相談

【畔柳主税(あぜやなぎ・ちから)氏のプロファイル】

静岡県富士市生まれ・東工大卒。石油会社のIT部門から2008年より保険業界向けのITソリューション・DXの企画・営業に携わる。持ち味は企業コラボ。